

## 海老名「働く車大集合」に自衛隊の車両を展示

自衛隊神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 小谷2海尉）は、5月6日（火）、陸上自衛隊第4施設群と合同で海老名市の海老名中央公園ビナウォーク（海老名市）で開催された「働く車大集合」に参加した。

会場では、建設車両、パトカー、消防車両等が勢揃いし、多くの親子連れで賑わった。自衛隊からは、陸上自衛隊第4施設群の偵察バイク及び小型トラックを展示するとともに、迷彩服の試着体験を実施した。来場者は口々に「かっこいい」、「すごい」などと興奮した様子で駆け寄り、あっという間に行列が出来た。隊員と一緒に記念写真を撮影したり、展示してある小型トラックに乗り込んで自分が運転しているかのようにハンドルを握り楽しんでいった。また、自衛官採用に関する相談コーナーでは、年齢オーバーで入隊出来ないという残念がる方も多くいた。

厚木募集案内所は、「市民と直接触れ合うことで、自衛隊への関心や興味を振起させ、自衛隊を身近に感じてもらえることが実感出来た。今後も様々な機会を通じて募集広報を実施し、防衛基盤の育成に努め任務達成に邁進していく」としている。

## 横浜旭ロータリークラブで本部長講話を実施 「最近の中国海軍と東シナ海情勢」

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎1陸尉）は、5月7日（水）に、相鉄線二俣川駅ビル内で行われた横浜旭ロータリークラブ会員30名に対する本部長講話を支援した。

この講話は募集相談員会長（ロータリークラブ会員）の依頼により実施したもので、「最近の中国海軍と東シナ海情勢」と題し、近年の中国海洋進出の活発化や、その動きは国際法規や条約に基づいた行動なのか、これらの行動が我が国の安全や周辺国に及ぼす影響などが語られた。

横浜中央募集案内所は「今後も募集相談員と連携し、より多くの方々に国防の重要性をPRしていきたい」としている。



ロータリークラブ会員に紹介される高田本部長



講話をする高田本部長